

第19回全国障害者スポーツ大会について

この大会は、障害のある方がスポーツの楽しさを体験するとともに、広く障害に対する理解を深めることを目的とした、日本で最大の障害者スポーツの祭典です。

- 大会期間 : 平成31年10月12日(土)から10月14日(月)
- 派遣期間 : 平成31年10月10日(木)から10月15日(火)
- 会場 : 茨城県ひたちなか市、茨城県笠松運動公園陸上競技場、屋内水泳プールほか
- 派遣経費 : 現地への交通費、宿泊費、昼食費及びユニホーム代は群馬県負担とする。
- 派遣予定選手数 : 40名

	陸上	水泳	卓球	アーチェリー	フライングディスク	ボウリング	計
身体障害	10名	3名	3名	1名	2名		19名
知的障害	7名	2名	2名		5名	3名	19名
精神障害			2名				2名

6 競技種目

(1) 身体障害区分

年齢区分(平成31年4月1日現在) 1部=13歳以上39歳以下、2部=40歳以上

<実施競技(障害区分等で参加できないものもある。別表1を参照のこと。)>

競技	種目(陸上競技・水泳希望者は第3希望まで記入すること)	
陸上競技	フィールド	走高跳、立幅跳、走幅跳、砲丸投、ソフトボール投、ジャベリックスロー、ビーンバッグ投
	トラック	50m走、100m走、200m走、800m走、1500m走、スラローム
水泳	自由形(25m、50m)、背泳ぎ(25m、50m)、平泳ぎ(25m、50m) バタフライ(25m、50m)	
卓球	一般卓球、サウンドテーブルテニス(STT)	
フライングディスク	アキュラシー	ディスリート5、ディスリート7
	ディスタンス	座位、立位
アーチェリー	50m・30m、30mダブルラウンド(リカーブ、コンパウンド)	

(2) 知的障害区分

年齢区分(平成31年4月1日現在)

少年=13歳以上19歳以下、青年=20歳以上35歳以下、壮年=36歳以上

<実施競技>

競技	種目(陸上競技・水泳希望者は第3希望まで記入すること)	
陸上競技	フィールド	走高跳、立幅跳、走幅跳、ソフトボール投、ジャベリックスロー
	トラック	50m走、100m走、200m走、400m走、800m走、1500m走
水泳	自由形(25m、50m)、背泳ぎ(25m、50m)、平泳ぎ(25m、50m)、バタフライ(25m、50m)	
卓球	一般卓球	
フライングディスク	アキュラシー	ディスクリート5、ディスクリート7
	ディスタンス	座位、立位
ボウリング	ボウリング	

(3) 精神障害区分

年齢区分(平成31年4月1日現在) 13歳以上

<実施競技>

競技	種目
卓球	一般卓球

7 選手決定

- 全国障害者スポーツ大会派遣選手選考委員会において、参加希望者(調査票の返信者)の中から記録や年齢、障害程度、競技種目、出場回数等を総合的に判断して、内定する。
- 競技力の優れた方を、一定期間連続して派遣可能とする、アスリート枠として選考することができる。
- 選考は、アスリート枠として選考する方を除き、過去の全国身体障害者スポーツ大会・ゆうあピック大会・全国障害者スポーツ大会に出場経験のない方を優先する。
- 内定(5月下旬)後、医師による健康診断により健康上適当と認められ、かつ派遣について勤務先、学校及び施設等所属の長の同意が得られた方を選手として正式に決定する。
- 詳細は、内定通知で連絡する。